

9月5日(土)「挑戦 ～雑草の如く逞しく～」をスローガンに、岡方中学校グラウンドで体育祭を実施しました。今年は、新型コロナウイルス感染症の影響で、夏休みも短く、十分な練習時間を確保できませんでしたが、3年生のリーダーを中心に効率よく準備をすすめました。困難な状況でも常に前向きに、雑草の如く逞しく、元気ではつらつと、岡方中学校らしい新しい体育祭づくりに挑戦してくれました。

体育祭



岡方中だより

1年生 19名
2年生 34名
3年生 35名
全校 88名



岡方中学校の伝統は、学年関係なく全校生徒が一つになって活動することで築かれてきました。しかし、今年は新型コロナウイルス感染症対策の新潟市ガイドラインにより、全校朝学活も、縦割り清掃も、全校生徒と一緒に給食を食べることもできません。この体育祭が、はじめて上級生と下級生一緒になって、同じ目標をもって活動する機会になりました。

3年生は、入退場も含めて35名全員が心を一つに、体育祭を成功させようという強い気持ちをもって行動しました。自ら率先して行動し、「精一杯努力する姿は美しく感動を生む」ことを、見事、後輩に伝えてくれました。

感想

今年には新型コロナウイルスの影響で、いくつかの競技がなくなったり、規模を縮小したりしました。けれども、競技の数や規模に関係なく、とても盛り上がり、楽しい一日になりました。私は今年の体育祭が、今までで一番楽しかったです。このような状況の中で体育祭を開催してくださった先生方、暑い中応援に来てくださった地域の皆様、体育祭を盛り上げてくれた全校の皆さん、今日一日、本当にありがとうございました。

応援練習など3年生が引つ張ってくれて、「3年生はすごい」と改めて感じました。私たちも来年は最後の体育祭なので、今年の3年生のように後輩を引っ張っていきたいと思いました。

来年は3年生として、自分はどうすればいいか考えながら体育祭に参加しました。3年生は周りに声をかけて盛り上げ、軍団の中心になってくれました。私も後輩から尊敬される3年生になれるよう頑張りたいと思いました。

今年の体育祭で、こんな状況でも、楽しいことはできるということがわかりました。それは、3年生が盛り上げてくれたからと、みんなで協力して準備をしたからできたんだと思います。感動しました。負けてしまったけど、楽しい体育祭で、本当にいい思い出になりました。

声をかけ合うことでみんなが協力できたので、とてもよかったです。みんなが力を合わせれば、楽しくなることがわかりました。もっとみんなで力を合わせて、いろいろなことをしていきたいです。

大縄跳びで、全員跳び八十回以上、八の字跳び九十回以上跳べて、すっごくうれしかったです。その後「まわし方うまかったね」と、いろいろな人言われて、調子に乗りそうでした。

修学旅行

スローガン **そうだ！~~吉都~~「山梨」で学ぼう！**
 ～ 五感で Feel! みんなで enjoy! ～

生徒の意識調査(数字は人数 複数回答可)

設 問	6/24	7/20	7/31
1 新型コロナウイルスが心配な状況なら、修学旅行はなくてもいい。	6	4	4
2 新型コロナウイルスが多少心配でも、計画通り(関西方面)の修学旅行に行きたい。	20	16	10
3 新型コロナウイルスの不安を少なくできる(なくせる)なら、関西や東京以外の他県でもいい。	4	8	12
4 新型コロナウイルスの不安が少なくできる(なくせる)なら、新潟県内でもいい。	4	8	12
5 新型コロナウイルスの不安が少なくできる(なくせる)なら、1泊2日でもいい。	12	12	12
6 新型コロナウイルスの不安が少なくできる(なくせる)なら、日帰りでもいい。	4	2	2

= 貸切バス 宿泊:富ノ湖ホテル(富士河口湖町)連泊
 9月23日 学校 = 河口湖周辺(体験学習) = ホテル
 24日 ホテル=富士急ハイランド=忍野八海=ホテル
 25日 ホテル=桔梗信玄餅工場=ぶどう狩り=学校

九月二十三日(水)から二泊三日で、三年生は山梨県へ修学旅行に行つてきました。当初は四月十日(木)発、京都・大阪方面の予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で、旅行先と時期を変更しての実施となりました。
 車内の空気循環に優れた新型観光バス二台に分乗するなど、感染防止に最大限配慮した行程を、近畿日本ツーリストの添乗員さんと何度も検討しました。そして、八月三日(月)の保護者会で「生徒の意識調査」結果をもとに丁寧に説明し、保護者の皆様の理解を得ることができました。八月二十四日に参加について確認したところ、三十五名全員が参加希望でした。修学旅行当日は、台風十二号の影響で天候が優れず、少し行程を変更しましたが、全員参加でよい思い出をつくることができました。



山梨県は、累計感染者数 177 名で、新潟県(165 名)より少し多い県ですが、宿泊先の富士河口湖町は累計感染者数 2 名の感染リスクの低い町です。また、見学地は新潟市北区の感染者数(17 名)より少ないところを選びました。

- | | | | |
|--------------------|----|-----------------|-----|
| 河口湖・富ノ湖ホテル(富士河口湖町) | 2名 | 富士急ハイランド(富士吉田市) | 4名 |
| 忍野八海(忍野村) | 0名 | 桔梗信玄餅工場(笛吹市) | 11名 |
| ぶどう狩り古寿園(甲州市) | 8名 | (感染者数は9月22日現在) | |

家庭学習強調週間

岡方地区小中三校では、中学校が定期テストを実施する週を「家庭学習強調週間」とし、家庭学習の習慣化に向けた環境を整えるよう全家庭へ呼びかけています。今回は九月十日(木)～十七日(木)で、重点は「ノーテレビ・ノーゲームデー」の励行でした。望ましいメディアアとのかかわりについて、各家庭で相談できただでしょうか。

ノーテレビ・ノーゲームデー

- <レベル①> 食事中はテレビ(DVD・ビデオ)を消す。
- <レベル②> 夜9時以降はテレビを見ない、ゲームをしない。
- <レベル③> テレビやゲームは1日1時間まで。
- <レベル④> 家に帰ってからテレビを見ない、ゲームをしない。
- <レベル⑤> 一日中テレビを見ない、ゲームをしない。

次回は11月12日(木)～19日(木)

マイクロソフト社の設立者「ビル・ゲイツ」さんは、子どもが十四歳になるまで携帯端末を持たせなかったし、十四歳を過ぎても使用する時間を制限したそうです。アップルの創業者「スティーブ・ジョブズ」さんなど、テクノロジー会社の経営者の多くも同じ考えだったそうです。スクリーンを見ている時間のせいで、もっとタメになる活動の時間が減るし、依存症になる危険があるからだそうです。